

9 July, 2009

西洋文化史 (7) 小テスト (11)

学籍番号	名	前

1. カスキーによるレルナの発掘は伝統的な学説にどのような修正をもたらしたか。
  - a ギリシアへのギリシア人の侵入は前 2150 年ころ。
  - b 前 1200 年ころにイリュリア系の人々の大規模な侵入があった。
  - c ドーリス人の移動は前 1000 年ころ。
  - d ミケーネ文明の崩壊とドーリス人は無関係。
2. ギリシア語の方言群文化はいつの時代に進行したのか。
  - a 前期青銅器時代
  - b 中期青銅器時代
  - c 後期青銅器時代
  - d 初期鉄器時代
3. ポセイドンという名詞からどのようなことが議論されてきたのか。
  - a 元々 *poteidan* と呼ばれていたと推測されている。
  - b 線文字Bではすでに t 音が s 音に変化している。
  - c 大きく変化したのはドーリス方言である。
  - d イオニア方言では w 音が加音されて *poseidawon* と呼ばれていた。
4. 先史時代ギリシアにおける文化の連続性を示すのは次のどれか。
  - a 破壊層の後に新しい土器があらわれる。
  - b 鉄器は初期鉄器時代に入ってから初めてギリシアに現れた。
  - c 火葬文化はドーリス人が居住するペロポネソスに広くみられる。
  - d 鉄製の剣は東方から青銅器時代にもたらされていた。
5. 前期青銅器時代を特徴づけるのはどれか。
  - a ミニユアス式土器
  - b アプシダル家屋
  - c 嘴壺
  - d 宮殿の出現